

北海道警察本部告示第64号

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「政令」という。）第167条の5第1項の規定により、一般競争入札に参加する者に必要な資格を定めた。

令和8年2月10日

北海道警察本部長 友井昌宏

1 資格及び調達をする役務等の種類

令和7年度において道が締結しようとする(1)に定める契約に係る一般競争入札に参加する者に必要な資格は、(2)に定めるものとし、当該契約により調達をする役務等の種類は、(3)に定めるものとする。

(1) 契約

令和8年2月に一般競争入札の公告を行う予定である次に掲げる契約（以下「北海道警察（札幌方面）独身寮管理業務委託契約」と総称する。）

ア 独身寮管理業務委託契約（至誠寮）

管理部局	所在地	延床面積	定員
中央警察署	札幌市中央区	約1,400㎡	45人

イ ジャンティエユ宮の森ほか独身寮管理業務委託契約

管理部局	所在地	延床面積	定員
西警察署	札幌市中央区	約1,400㎡	30人
南警察署	札幌市中央区	約1,400㎡	30人
北警察署	札幌市東区	約2,700㎡	60人
厚別警察署	札幌市清田区	約1,400㎡	30人

ウ 小樽警察署独身寮管理業務委託契約

管理部局	所在地	延床面積	定員
小樽警察署	小樽市	約800㎡	25人

エ 室蘭警察署独身寮管理業務委託契約

管理部局	所在地	延床面積	定員
室蘭警察署	室蘭市	約1,500㎡	30人

オ 苫小牧警察署独身寮管理業務委託契約

管理部局	所在地	延床面積	定員
苫小牧警察署	苫小牧市	約1,000㎡	20人

(2) 資格

北海道警察（札幌方面）独身寮管理業務委託契約に関する資格（以下「資格」という。）

(3) 役務等の種類

北海道警察（札幌方面）の独身寮の管理（建物等の施設管理及び清掃、食事の調理等）に係る業務

2 資格要件

次のいずれにも該当すること。

- 政令第167条の4第1項各号に掲げる者（未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は含まれない。）でないこと。
- 政令第167条の4第2項の規定により競争入札への参加を排除されている者でないこと。
- 道が行う指名競争入札に関する指名を停止されていないこと。
- 暴力団関係事業者等であることにより、道が行う競争入札への参加を除外されていないこと。
- 暴力団関係事業者等でないこと。
- 次に掲げる税を滞納している者でないこと。
 - 道税（個人道民税及び地方消費税を除く。以下同じ。）
 - 本店が所在する都府県の事業税（道税の納税義務がある場合を除く。）
 - 消費税及び地方消費税
- 次に掲げる届出の義務を履行していない者でないこと（当該届出の義務がない場合を除く）。
 - 健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出
 - 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出
 - 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出
- 過去5年間（令和2年度以降）において、1の(1)に定める契約と種類を同じくする契約を締結し、かつ、誠実に履行した者であること。
- 北海道内に本店、支店又は営業所を有すること。
- 調理師法（昭和33年法律第147号）第2条に規定する調理師及び栄養士法（昭和22年法律第245号）第1条に規定する栄養士の免許を有する者を1名以上有し、食事を調理する従業員に対し適切に指導できること。

3 資格要件の特例

中小企業等協同組合法（昭和24年法律第181号）、中小企業団体の組織に関する法律（昭和32年法律第185号）又は商店街振興組合法（昭和37年法律第141号）の規定に基

づき設立された組合又はその連合会（以下「中小企業組合等」という。）が経済産業局長が行う官公需適格組合の証明を有するときは、2の(8)に掲げる契約の履行経験等の資格要件にあっては、当該組合の組合員（組合が指定する組合員）が契約を締結し履行した経験等を含めることができる。

4 資格審査の申請の時期、申請書類の入手方法及び申請の方法

(1) 申請の時期

資格審査の申請は、令和8年2月10日（火）から令和8年2月24日（火）まで（北海道の休日に関する条例（平成元年北海道条例第2号）第1条に規定する北海道の休日を除く。）の毎日午前9時から午後5時までの間にしなければならない。

(2) 申請書類の入手方法

資格に関する事務を担当する組織で交付する。

なお、北海道警察本部のホームページ「施設課から入札などのご案内（<https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/info/soumu/sisetu/sisetuka.html>）」においてダウンロードすることができる。

(3) 申請の方法

資格審査の申請は、資格に関する事務を担当する組織に、当該担当する組織の指示により作成した申請書類を持参又は送付することにより行わなければならない。

5 資格審査の再申請

(1) 再申請の事由

次のいずれかに該当する者で引き続き資格を得ようとするものは、資格審査の再申請を行うことができる。

ア 資格を有する者の当該資格に係る事業又は営業を相続、合併又は譲渡により承継した者

イ 中小企業組合等（企業組合及び協業組合を除く。）である資格を有する者でその構成員（資格を有する者であるものに限る。）を変更したもの

ウ 企業組合又は協業組合である資格を有する者でその構成員を変更したもの

(2) 再申請の方法

再申請しようとする者は、資格に関する事務を担当する組織に、当該担当する組織の指示により作成した申請書類を提出しなければならない。

6 資格の有効期間及び当該期間の更新手続

(1) 資格の有効期間

資格の有効期間は、資格を有すると認めた旨の通知があった日から1の(1)に定める契約に係る一般競争入札の落札決定の日までとする。

(2) 有効期間の更新

資格は1の(1)に定める契約に係るものであるため、有効期間の更新は行わない。

7 資格の喪失

資格を有する者が2に規定する資格要件に該当しないこととなったときは、資格を失う。

8 資格に関する事務を担当する組織

(1) 名 称 北海道警察本部総務部施設課契約係

(2) 所在地 札幌市中央区北2条西7丁目

(3) 電話番号 011-251-0110 内線2304